

令和7年度

東公民館事業報告書

目 次

令和7年度公民館事業報告	〈ページ〉
1 子育て親子支援	2 ~ 9
2 青少年体験チャレンジ活動	10 ~ 16
3 学びあい・人権・地域ふれあい	17 ~ 21
4 自主学習グループの育成援助	21 ~ 22
5 生涯学習奨励員活動支援	23 ~ 24
6 文化祭	25 ~ 27
7 地域づくり推進事業の協力援助	28 ~ 29
8 情報発信事業	30 ~ 31
9 各種団体事業の協力援助	32 ~ 33
10 地元教育機関との地域連携事業の取り組み	34
11 公民館利用状況	35

令和7年度公民館事業報告

1 子育て親子支援

すくすくおやこスクール「前期」

(1) ねらい

- ①子ども食事や、虫歯にならないよう口腔内環境の衛生維持に対する知識を得る。
- ②保護者の食育に対する関心を高め、バランスの良い食事作りの知識を得る。
- ③親子でふれあうことにより、親子の絆を深める。

(2) 対象等

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳の子）とその保護者 定員20組
周知方法：公民館報、チラシ、ホームページで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/2（月） 10:00～11:00	ふれあい遊びと虫歯にしないためのおはなし会	講義	スマイルキッズデンタルケア新前橋歯科医院	6組 13人
2	6/11（水） 10:00～11:30	食育の話と 簡単クッキング	実技	東地区食生活改善推進委員会 会長 石坂 多恵子	4組 9人
3	6/18（水） 10:00～11:00	おはなし会と親子で楽しめるバルーンアート	実技	前橋市読み聞かせグループ協議会 顧問 田子 智代	5組 11人

(4) 評価と反省

反省事項（感想及び意見）

定員20組募集したが、なかなか集まらず、再募集もしてみたが苦慮した。参加人数は、7組であった。今年度初回の講座であり、周知の仕方の問題を感じた。3回連続の講座であったが、お子さんの体調などもあり参加人数は少なめであった。

歯科医院の講座は、親子のふれあい、歯の事、栄養、食事の事と多岐にわたり大変勉強になった様子であった。個々の歯の相談も、お子さんの歯について、アドバイスをいただき真剣に聞き入っていた。

料理実習では、お子さんは、託児だったため、泣いていないかとほとんどのお母さんが心配していたが、泣いていないことを伝えると、安堵とともに子供の成長を感じることが出来ていた。お子さんと離れての実習は、お母さ

んのリフレッシュつながり、他の受講者との情報交換もできていた。調理後の試食では、お子さんも一緒に食べることができ、家でも作ってみたい、とても楽しかったと感想があった。

3回目の講座では、親子で楽しく体を動かしリフレッシュしたり、本を通じて色々な遊びができた。バルーンアートをお土産にととても嬉しそうに持ち帰っていた。親子の絆づくりや本を利用した遊びを学ぶことができた。



ふれあい遊びと
虫歯にならないためのおはなし会



食育の話と簡単クッキング



おはなし会と
親子で楽しめるバルーンアート

すくすくおやこスクール「パパ・ママ講座」

(1) ねらい

- ①夫婦で講座に参加し、子育てについて学ぶことで夫婦の絆を深め、相互理解を促す。
- ②父親と子どものふれあい遊びを通して、親子の絆を深める。
- ③子育てをする親が子どもと一緒に運動する機会を作り、健康増進を図る。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）とその保護者（父母） 15組
周知方法：公民館報、市ホームページ、チラシで募集

(3) 内容

月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
9/7（日） 10:00～11:00	パパ・ママ講座 ～親子でたくさん体を動かそう～	実技	群馬医療福祉大学 准教授 鈴蘭幼稚園 園長 田中 輝幸	11組 33人

(4) 評価と反省

今回の講座は、欠席もなく全員出席で33名の参加でとても好評であった。父親、母親、子の家族で遊ぶ講座では、絵本やギターなどを活用し家族が一体となって体を動かしたり、歌ったり、元気にとっても楽しそうに学んでいた。

お父さんが主としてお子さんを抱っこし、高い高いをしたりとても良いコミュニケーションがとれていた。お母さんが近くにいることで、お子さんは安心して楽しんでいる様子だった。お父さんが、率先してお子さんとふれあっており、日頃からお子さんの育児に関わっていることがわかった。小さなお子さんが家族と遊んでいる時の笑顔が印象的で、両親の愛情や絆を感じることができた。参加者からもとても有意義な時間だったとお声をいただいた。



ギターで遊ぼう



親子で読み聞かせ

上川淵・下川淵・東 三館合同ベビープログラム

(1) ねらい

- ①親が安心して子どもを連れて学習ができる場を提供する。
- ②相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上のための一助とする。

(2) 概要

対象：第一子（令和7年2月21日～6月20日生まれ）と母親 10組

周知方法：公民館報、市ホームページ、チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	8/20 (水) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループ ワーク	前橋市子育て支援 課職員 B P ファシリテーター	6組 12人
2	8/27 (水) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			6組 12人
3	9/3 (水) 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			6組 12人
4	9/10 (水) 10:00～12:00	親になること ・私の今の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も大切に赤ちゃんも大切に			6組 12人

(4) 評価と反省

三館合同事業として開催し、今年度は、下川淵公民館（和室）を会場として実施した。

初めての子育てに不安のあるお母さんも多く、情報交換の場となりとても有意義な場となっていた。子育てに対しても不安解消されていた。回を重ねるごとに、お母さん同士の距離も縮まりお互いの悩みを解消していた。

毎回、異なる参加者とのグループ分けは、さまざまな角度から赤ちゃんについての大切な情報を聞くことができ、お母さんからも好評であった。

東地区からの参加はなかった。



みなさんと交流



参加者の意見交換

子育て支援講座

(1) ねらい

- ①子育て支援において必要な知識及び技術の習得。
- ②地域における子育て支援の実践活動の充実を図る。

(2) 概要

対象：保健推進員、民生・児童委員、主任児童委員

周知方法：保健推進員会及び民生委員・児童委員協議会宛に受講依頼送付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/27（水） 14:30～15:30	乳幼児の一次救命処置	講義	日本赤十字社 群馬県支部 川田繁子	46
2	9/3（水） 14:30～15:30	子どもに起こりやすい 事故とけがの手当て	実技	日本赤十字社 群馬県支部 川田繁子	33

(4) 評価と反省

「あずま子育てひろば」の担い手でもある民生委員、児童委員、保健推進員を対象に定例会後に実施した。今回の2団体は、実技希望とのことで、それぞれ開催した。

こどもの救命について、なかなか体験できないのでとても勉強になり、この機会はとても有意義であった。

けがの手当てについても、身近なものを使っての実技は、参加者も感心しながら受講していた。最後に身近な、絆創膏の工夫を凝らした使い方には、みなさん感動していた。

今回得た知識を今後の地域活動や日常生活、子育てボランティアとして役立てていただけることを期待したい。



乳幼児の一次救命処置



頭のけがの手当て

すくすくおやこスクール「中期」

(1) ねらい

- ① 幼児安全法を学ぶことで、万が一の時に必要な知識を習得し、安心して育児が行えるようにする。
- ② 参加者同士が交流し、保護者自身が集中できる時間を作りリフレッシュする機会を設ける。
- ③ 親子でふれあうことにより、親子の絆を深め、親子の思い出作りをする。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳の子）とその保護者 定員20組

周知方法：公民館報、チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/2（木） 10:00～12:00	乳幼児の一次救命処置	実技	日本赤十字社 群馬県支部	14組 29人
2	10/15（水） 10:00～11:00	多肉植物・サボテンを育てよう！ ～ちょっと息抜きしませんか～	実技	Hanana_ta29 主宰 原島 春菜	10組 21人
3	10/29（水） 10:00～12:00	ふれあい遊びと 手形足形アート	実技	Petapeta-art 認定講師 坂本 ゆきえ	14組 28人

(4) 評価と反省

定員20組募集したがなかなか集まらず、近隣の公民館、児童館にチラシを置かせてもらった。窓口でも声かけをし、16組の申込みとなった。

1回目は、身近な危険に対処できるよう、実際の子どもの大きさの人形を使つての実技は、お母さん達にとってとても良い経験となった。特に、先生に手取足取り教わる姿がとても真剣でまわりのお母さんとも情報共有しながら学んでいた。

2回目は、お母さんのリフレッシュのための講座を託児付きで初めて開催。お母さん達は、和気あいあいと話しあい育児に関する情報共有をされていた。多肉植物、サボテンもお母さんの癒しになると喜んでもらうことが出来た。

3回目は、ふれあい遊びを通してお子さんとのスキンシップを図ることが出来た。手形足形アートでは、お子さんの月齢でとても良い記念のものができた。お子さんとお母さんの合作となり喜ぶ姿が印象的であった。

3回の連続講座は、とても良い企画で楽しかったとお母さん方からの感想をいただいた。



乳幼児の一次救命処置



多肉植物・サボテンを育てよう！



ふれあい遊びと手形足形アート

すくすくおやこスクール「後期」

(1) ねらい

- ①保護者の保育力を高めるため、親子のふれあい方や遊び方について学ぶ。
- ②親子でふれあうことにより、親子の絆を深める。
- ③本事業は東公民館と昌賢学園群馬医療福祉大学が連携して実施し、きめ細かな家庭教育の支援とその効果を一層高めることを目指す。

(2) 概要

対象：東地区在住の未就園児（0～3歳）とその保護者 20組

広報：公民館報、市ホームページ、チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/8（月） 10:00～11:00	ふれあい遊びと絵本を楽しもう♪	実技	群馬医療福祉大学 准教授 田中 輝幸	12組 24人
2	12/17（水） 10:00～11:00	こどものうんどうとかんかく！	講義	群馬医療福祉大学 講師 榊原 清	12組 25人

3	12/26 (金) 10:00~11:00	赤ちゃんってかわいいな ～ママと楽しいおもちゃ作り～	実技	群馬医療福祉大学 准教授 八十田 晶子	15組 31人
---	--------------------------	-------------------------------	----	------------------------	------------

(4) 評価と反省

参加者も18組の応募があり二次募集することなく集まったが、当日は風邪をひいたり欠席者も目立った。

地域連携講座で引き受けてくださった講師の方も、色々な意向を受け入れて頂き親子目線でとても工夫された講座構成となりとても有難かった。託児があることで、親御さんも座学に集中している様子だった。託児されることで、お子さんの新たな発見があったと喜ばれた。最終日には、上のお子さんも休みに入ったという事で一緒に参加いただき、賑やかでとても楽しく参加することができた。

連続講座では、親御さんたちも交流を深め情報交換する姿が見受けられた。大学の先生方から教わる様々な内容は、とても説得力があり参加者から高評価であった。地域連携講座も継続していきたいと思う。



ふれあい遊びと絵本を楽しもう♪



こどものかんかくとうんどう！



ママと楽しいおもちゃ作り

2 青少年体験チャレンジ活動

青少年体験・チャレンジ活動「育成指導者講習会(育成会役員対象)」

(1) ねらい

子どもたちの自発性や創造性を生かしつつ、これを見守り、指導助言していく子ども会育成指導者を組織的に養成し、その資質向上を図ることにより子ども会の活動を一層充実させ、進行発展を図ることを目的とする。

(2) 対象等

対象：東地区子ども会育成団体連絡協議会 各町育成会役員、本部役員

周知方法：育成会長会議に参加希望資料配布

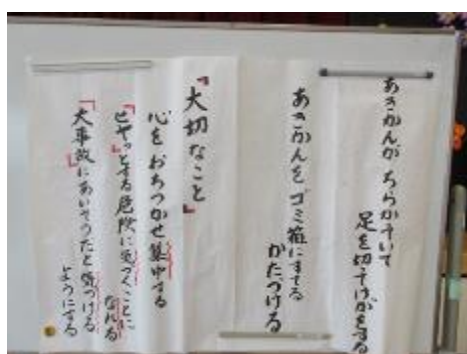
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	4/19(土) 10:00~12:00	危険予知トレーニング (KYT講習)について レクリエーション及び バルーンアート、ボッチャ 体験会	講義 実習	市子連 岡本副会長、伊藤理事	30

(4) 評価と反省

KYT講習会では命を守る安全教育として、KYTシートを使って、どこが危険か等の注意点を受講生に投げかけながら進めていった。

休憩を挟んだ後、子ども会でのレクの進め方、遊び方を実際に行い、遊びの中での注意点も学んだ。バルーンアートやボッチャなど実際に楽しみながら学ぶことも出来た。これから子ども会活動に活かしていただければと思う。



活動における注意点



レクリエーションを学ぶ

青少年体験・チャレンジ活動「インリーダー講習会」

(1) ねらい

小学校5、6年生を対象に共同生活を通じて、団体活動を経験するとともに、子ども会リーダーとしての資質の向上を図ることを目指します。

(2) 対象等

対象：東地区内の子ども会 小学生5年生、6年生

周知方法：子ども会育成会を通じてチラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/12（土） 9:00～10:40	インリーダー講習会 「避難所（ひなんじょ）について学びましょう」	講義 実習	市防災危機管理課職員 萩原 隆嗣 山口 一幸 東地区子育連本部役員 育成会役員	58

(4) 評価と反省

初めに、実際の地震の様子、地震後の倒壊した家や建物などや避難所生活を映像を見ながら講師の話聞いた。実習ではブルーシートを居住空間に見立てて、その上に居住スペース、プライベートルーム、トイレ、更衣室を子ども達だけで組み立て作り上げた。ベッドづくりは段ボールを互い違いに組み合わせて作るため、途中の工程で間違えてしまいやり直した。ゆっくり丁寧に作っていくことが大切だと学んだ。子ども達の小さな身長でも、力が弱くても、みんなで協力すれば避難所づくりも片付けも出来ることを知ることが出来た。災害はない方がいいが、実際に起きた時のために知っておくことが大切。自分の身を守る、家族のため、友達のため、地域の為に知識を蓄えて行って欲しいと思う。



ベッドづくりは難しいです。



トイレづくり

青少年夏休みチャレンジ教室「寺子屋スロー数学」

(1) ねらい

- ①小学校5年生からの児童、生徒に向けて学校では体験出来ない数学の世界を紹介することで、算数好きな子供達になお一層の興味、向上心を持たせる。
- ②ご家族での参加も可とし、保護者の方に子供達の探求心、追究心を一緒に感じてもらう。また、子供達の粘り強い心の成長を養い、今後の学習の一助とする。
- ③対象者を小学校5年生以上としたことから、様々な年代の参加者による世代間交流の場を提供する。

(2) 対象等

対象：東地区在住の小学生5年生以上（保護者も参加可）

周知方法：公民館報、学校へのタブレット配信で募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/26（土） 10:00～11:30	寺子屋スロー数学 「素数のメロディとピタゴラスの調べ」	講義 実習	群馬高専 名誉教授 斎藤 斉	14

(4) 評価と反省

今回は「素数のメロディとピタゴラスの調べ～整数の世界への入門～」について学習した。今回学んだのは、素数、完全数、ピタゴラスの数、三角数、四角数など、どれも数学のおもしろさ、数学への興味を導く内容であったと思う。内容的に小学生には少し難しい部分もあったように感じたが、数学の世界に興味を持つきっかけになればよいと思う。今回も大人の参加があり（6名）、様々な年齢の参加者がいることで世代間交流が図れたように思う。



講座の様子

夏休み青少年チャレンジ教室

(1) ねらい

- ①小学生児童を対象として、地元学生の協力のもと夏休み中の課題学習の場を提供し、苦手課題の克服の仕方を習い、自らの感性を養う。
- ②教室を通して学校、学年そして世代間の枠を超えた協調と礼儀を養うことを目的とする。

(2) 対象等

対象：東地区内の小学生児童を対象とする。

周知方法：公民館報、学校へのタブレット配信で募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/29（火） 10:00～12:00	こども将棋教室	実習	地域指導者 田村盛好、坂部光夫	21
2	7/31（木） 10:00～12:00	楽しいリサイクル工作 「びっくり箱を作ろう」	実習	南橋リサイクルの会 のみなさん	17
3	8/5（火） 10:00～12:00	こども将棋教室	実習	地域指導者 田村盛好、坂部光夫	16
4	8/7（木） 9:30～11:30	絵画教室	実習	群馬医療福祉大学 学生のみなさん	21

(4) 評価と反省

恒例の将棋教室や絵画教室の他に、今年で2年目となるリサイクル工作教室を開催した。講師は70～80代の女性4名だが、子ども達の元気さに穏やかに対応していた。参加者に講座には参加したいが、教室の中に入ることが出来ない子がいた。しかし、帰りたくなくロビーに座ったままだった。講師が優しく時間の合間を見て教えていた。最後に作品が出来た子からぶんぶんゴマを作って、なぜか輪になって回し始めた。気づくと、ロビーにいた子がみんなの輪の中に入って回していた。子ども達も講師もみんな気づきながらも見守り笑いあっていた。

講座を通じて、東地区の小学校3校が混合で学ぶのだが、仲良く教え合いながら、そして、低学年の子が出来ないと高学年の子が教えていた。

いろいろな子どもたちがいて正直疲れたが、子ども達の楽しい思い出の一部になってくれると嬉しく思う。



びっくり箱を作ろう



ぶんぶんコマで遊ぶ



こども将棋教室



絵画教室

青少年健全育成会事業 親子手作り教室「しめ縄づくり」

(1) ねらい

- ①昔からの伝統を受け継ぎ、季節を重んじた「しめ縄づくり」を通して、日本古来の風習を学ぶ。
- ②しめ縄づくりを通して親子の絆づくり、他の子との連携や協調性を学ぶ。

(2) 対象等

対象：東地区内の子ども及び保護者（子ども会）

周知方法：子ども会育成会を通じてチラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/6（土） 9:00～11:00	親子手作り教室 「しめ縄づくり」	講義 実習	地域指導者 稲葉 武 東箱田後家町有志 東地区子育て連本部役員	53

(4) 評価と反省

稲葉先生の用意したわらを使いしめ縄づくりを行った。

東箱田後家町自治会でも11月に行ったためか、参加者が例年より少なかった。以前は1本のしめ縄に半紙で飾りつけを行ったが、神棚がない家が多くなったのか、玄関などに気軽に飾れるリース状の形を好む子どもたちが多かった。昔の子は、自然とわら細工作りが身に付く時代であったようだ。今はわらもとても貴重である。先生からのわらや飾りを大切にして、1年を大切に過ごしていただいたい。



講師の説明



しめなわ作りの様子

東地区青少年推進員会「小中学生スケート教室」

(1) ねらい

- ①地域の子どもたちが学ぶ機会を設け、自ら学ぶ姿勢を身に付けること。
- ②体験学習を通じて、子どもの主体性やコミュニケーション力の向上を図る。
- ③子どもたちが身近にある自然に興味を持ち、面白さと大切さを知る機会を設ける。

(2) 対象等

対象：東地区内の小学生、中学生（保護者も可）

周知方法：公民館報にて募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/14（土） 9:00～12:00	スケート教室	講義 実習	東地区青少年推進員会 推進員 貝瀬 久 金井 宏 山田 貴之 田村慎太朗 大友 正樹 塩野 幸治	20

(4) 評価と反省

受付は午前8時40分からだったが、参加者全員午前8時30分には揃っていた。最初は手すりに伝い歩きをしていたが、ほぼ全員が30分もすれば普通に滑り、1時間すると全員が軽やかにスケートで滑っていた。途中、休憩だと話してもリンクから降りず、強制的に講師につかまえられ休まされていた。その後、バックスピンの練習やフィギュアのように回転の練習をしていて、子ども達もすごいが、教える推進員さんもすごいなと感心した。

午前11時45分に大きな製氷車がアイスリンクを整え始めると、その様子を見ていてなかなか帰らなかった。また、教室が終わった後も5組くらい残ってスケートを楽しんでいた。ケガもなく楽しい教室を終えることが出来て良かったと思う。



1回転やバックスピンの説明



全員で記念撮影

3 学びあい・人権・地域ふれあい

学びあい

第2回東ビブリオバトル

(1) ねらい

- ①書評を通して参加者のコミュニケーション能力を高める。
- ②読書の楽しみを共有し、世代を超えた参加者同士の交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：東地区住民等

周知方法：館報へ掲載、チラシ配布、地区内小中学校へチラシをすぐーるにて配信等

会場：東公民館 ホール

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	3/15(日) 10:00~11:00	<ul style="list-style-type: none">・発表者は紹介したい本を用意する。・発表者は一人5分間で本を紹介する。・各発表後に全員でその発表に関するディスカッションを3分間行う。・全ての発表終了後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準にして全員で投票を行い、チャンプ本を決定する。	発表	特になし	発表者 4人 観戦者 20人

(4) 評価と反省

昨年度に引き続き、「ビブリオバトル」を第2回目として開催するもの。今回も発表者(5人)と観戦者(30人)を募集するにあたり、特に発表者の応募があるかどうか心配したが、現在4人が応募してくれている。なお、現在、観戦者は20人である。

人 権

「手をつなぐ作品展・人権標語展」の開催

人権週間に合わせて、地区内の小・中学校5校に対し人権標語の作成を依頼し、各校から優秀作品を選出していただいた。選出された作品については、令和7年12月9日（火）～令和8年1月16日（金）までの期間、東公民館内の住民交流スペースに展示した。児童・生徒が日頃取り組んでいる人権学習の成果を地域へ発信するとともに、来館者が子どもたちの視点を通じて、人権について考える契機となり、地域全体の人権意識向上につながった。

併せて、前橋市手をつなぐ育成会主催の「手をつなぐ作品展」を人権標語と同時期の令和7年12月9日（火）から同年12月16日（火）まで開催した。本展示では、障がいのある人が作業所等で制作した作品や製品を紹介し多くの来館者に見ていただくことができた。障がいのある人の創作活動に触れてもらうことで、障がいへの理解促進と共生社会の実現に向けた意識啓発を図ることを目的としたものであり、人権標語展示とあわせて多様性を尊重する地域づくりに寄与する取り組みの一つとなった。



手をつなぐ作品展



人権標語展

地域ふれあい

東クローバー教室「レクダンスで楽しく健康づくり」

（1）ねらい

- ①高齢社会において、高齢者が心身ともに健やかに生活できるよう支援する。
- ②地域社会とのつながりを活かしながら、健康や生きがいの充実を目指す学習機会をつくる。
- ③学習の成果を地域行事（東地区市民運動会）で発表し、達成感や地域との一体感を育む。

（2）対象等

対象：東地区在住の60歳以上の方

周知：公民館報、老人クラブ会員への回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/4（月） 9:30～11:30 会場 東公民館	【1回目】 ・モーニングストレッチで音楽に合わせて身体をほぐした後、市民運動会で披露するために「群馬健康スポーツのうた」と「さわやか群馬」の練習を始める。 ・一つずつ動きをご指導いただき、反復練習を繰り返す。 【2～4回目】 ・各町の公民館で第1回目と同様の流れで実技指導を行う。 【5・6回目】 ・4回目までの総復習と仕上げ、運動会当日の入場の仕方やフォーメーションの確認を行い終了する。	実技	レクダンス 指導者 鈴木 恵子 協力者 割田 利江 山木 範子	27
2	8/18（月） 9:30～11:30 会場 大利根公民館				20
3	9/8（月） 9:30～11:30 会場 上新田公民館				25
4	9/22（月） 9:30～11:30 会場 江田公民館				26
5	10/6（月） 9:30～11:30 会場 東公民館				86
6	10/20（月） 9:30～11:30 会場 東公民館				82

(4) 評価と反省

東地区市民運動会でダンス披露を目標とした講座を開催した。総勢107名の申し込みがあり、地域の方たちの関心の高さが伺えた。指導者と協力者の先生方による分かりやすいご指導で、明るく元気なメロディに合わせた振り付けを習得することができた。高齢の参加者が多かったため、休憩を多めにとり無理なく進行していただいたので、参加者同士が交流することもでき、終始和やかな雰囲気での講座となった。



レクダンス全体練習の様子



分散会場での練習の様子

東クローバー教室

(1) ねらい

- ①高齢化社会においても、高齢者が前向きに過ごすためのいきがい作りのきっかけとして、地域社会との連携を活かした学習機会の場を提供する。
- ②学んだ成果が日常生活の中で活かせるよう講座終了後も支援を継続する。
- ③東地区老人クラブ連合会に協力を依頼し、運営委員会を組織することで、参加者に老人クラブ連合会の活動内容を知ってもらい会員増につなげる。

(2) 対象等

対象：東地区在住60歳以上の方

周知：公民館報、老人クラブ会員へのチラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/12（水） 13:30～14:30	「認知症について知っておきたいこと」 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう認知症について学習した。	講義	東地区老人クラブ連合会会長 行政書士 竹之内 孝之 氏	34
2	11/19（水） 10:00～11:00	「ストレッチ&トレーニングで健康長寿を目指そう！」 無理なく行えるストレッチとトレーニング、栄養学について、仲間と一緒に身体を動かしながら学んだ。	講義 実技	リオリス接骨院・整体院 院長 松下 佐今 氏	23
3	11/25（火） 10:00～11:00	「防犯・交通講座～詐欺や交通事故から身を守ろう～」 身近で起きている犯罪や詐欺被害等を学び、身を守るための知識や注意点を学習した。	講義	群馬県警察・前橋市共生社会推進課	34
4	12/11（火） 13:00～14:30	「人生の終焉のケア～人生を自分らしく全うするために～」 人生の終焉をどう迎えるかという視点から、エンドオブライフケアについて学習した。	講義	群馬大学大学院保健学研究科医学部保健学科 教授 内田 陽子 氏	40

(4) 評価と反省

東地区老人クラブ連合会の協力の下、多様な学びの機会を提供することができた。寒い時期の講座にも関わらず、地域住民の方々が熱心に受講していただき、学習意欲の高さを感じた。参加者の意欲的な取組みと交流の様子、講義中の生き生きとした表情が印象的であった。今後も日頃からのコミュニケーション

ンを大事にしなが、参加者ニーズを反映した講座を開催し、老人クラブ連合会の会員増につながるよう支援を継続していきたい。



①認知症について知っておきたいこと



②ストレッチ&トレーニングで健康長寿を目指そう！



③防犯・交通講座～詐欺や交通事故から身を守ろう～



④人生の終焉のケア ～エンドオブライフケア 人生を自分らしく全うするために～

4 自主学習グループの育成援助

(1) ねらい

- ①自主学習グループ会員の増加と活動意欲の向上
- ②自主学習活動の地域へ向けた広報の強化
- ③自主連協会員相互の情報交換の活発化

(2) 対象等

対象：東公民館自主グループ連絡協議会各グループの会員

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/1(月) ～9/30(火)	サークル見学・体験月間	見学体験	自主学習グループ	19 団体

2	1/19(月) 14:00～15:00	新春研修会 「介護保険のはなし」	講義	前橋市職員 介護保険課 浅井 洋子 氏	44人
---	------------------------	---------------------	----	---------------------------	-----

(4) 評価と反省

サークル見学・体験月間は、参加希望の団体を対象に、通常のサークル活動時間に参加者を受け入れ自由に見学や体験をしてもらった。自主連協33団体の内19団体が参加した。広報活動支援として、館報、市ホームページに記事掲載のほか、参加グループの紹介ポスターや一覧表を作成し館内に掲示配布した。今後も実施を希望する声が多くあり、概ね好評だった。

新春研修会は、「介護保険のはなし」と題し研修会を行った。年代的に利用する機会が多くなりそうな話題のせいもあり、皆さん真剣に聞いていた。実際の事例に即しての内容ということもあり、大変参考になった。講師の話も大変分かりやすく、もっと詳細まで聞きたいところであった。身近な話題ということで、要介護認定の流れを事前に知っておくことで、いざというときの不安が解消されればと思う。また、地域包括支援センターが身近な相談窓口であるということを知っていただければ幸いである。



参考：サークル見学・体験月間
グループの紹介ポスター

新春研修会
08.01.19

回	月 日	内 容
1	4/21 (月)	総会
2	5/20 (月)	代表者会議
3	11/8 (土) 9 (日)	東公民館文化祭 舞台発表作品展示
4	12/15 (月)	東公民館大掃除
5	1/30 (金)	東公民館自主連協だより「なかま」第34号発行

5 生涯学習奨励員活動支援

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員等が、地域や町内などで生涯学習を推進していくための基本的な知識や学習情報を知る機会とする。
- ②地域における学習課題を考え合い生涯学習推進を図るための一助とする。

(2) 対象等

対象：東地区生涯学習奨励員、自治会長等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者	人数
1	11/21(金) 8:30~17:15	視察研修 高崎市／長野原町方面 (東善寺、やんば天明泥流 ミュージアム)	視察見学	施設担当者 観光ガイド	34
2	3/9(月) 10:00~12:00	「幕府の運命・日本の運命－ 小栗上野介の日本改造－」	講義	東善寺 住職 村上 泰賢 氏	98

(4) 評価と反省

第1回の視察研修では、東善寺の村上住職の熱意ある講話により小栗上野介という人物の魅力に触れることができた。教科書的な知識ではなく、現地で住職から直接語られる言葉には深みがあり、小栗公の無念や彼を慕う人々の思いが伝わってきた。やんば天明泥流ミュージアムでは自然災害という脅威に直面した人々の歴史について学んだ。単なる災害の記録ではなく、その後の復興の歴史にも触れ、自然とともに生きる人々の歴史を学ぶことができた。地域に残る自然災害の痕跡に触れることで、歴史が持つ深みを再認識した。今回の貴重な体験を今後の奨励員活動に役立てていただければありがたいと思う。

第2回の研修では、「幕府の運命・日本の運命－小栗上野介の日本改造－」と題し講演会を行った。講師の村上氏による、長年の研究に裏打ちされた熱意溢れる説明は、大変わかりやすく、参加者も真剣に話を聞いていた。教科書では語られない小栗上野介という人物の魅力や彼の悲劇を知ることで、より歴史への理解が深まったのではないかと思う。今回のような歴史・文化といった分野については、比較的興味のある方が多いため、今後も引き続き同様な講座を開催していきたいと感じた。



野外視察研修



講演会

6 文化祭

(1) ねらい

- ①東公民館を利用し学習するグループ及び東地区の地域団体が、日ごろの学習や活動の成果を発表する。
- ②東地区の地域団体との交流を深め、地域文化の向上を図る。

(2) 概要

事業名：第45回東公民館文化祭

会場：東公民館

(3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/8 (土) 10:00~11:40	オープニング イベント	東中吹奏楽演奏、開会式典、ソーラン節披露(箱田中)、ダンス披露(群馬県ベトナム人協会)、育英大学・短期大学あばれん坊太鼓・OG友龍太鼓 4団体 70人参加	約2,450 延べ来場者数
11/8 (土) 13:00~15:45 11/9 (日) 10:00~14:40	舞台発表	大正琴、フォークダンス(レクダンス)、詩吟、太極拳、ダンス、空手 社交ダンス、コーラス、ハーモニカ、ラウンドダンス、フラダンス、ウクレレ、カラオケ、体操等 21団体 延べ245人参加	
11/8 (土) 10:00~16:00 11/9 (日) 10:00~15:00	作品展示	歴史、水彩画、ペン習字、陶芸、短歌、鎌倉彫、レザークラフト、写真、生涯学習奨励員、等 9団体 約200点出展 延べ80人参加	
11/8 (土) 10:00~16:00 11/9 (日) 10:00~15:00	室内催し	健康増進コーナー、資料配布、手話体験会、スポーツ吹矢体験会、デジタルよろず相談 5団体 延べ80人参加	
11/8 (土) 10:00~15:00 11/9 (日) 10:00~13:00	屋外催し (ふれあい 広場)	各種団体模擬店、農産物直売、キーホルダー作り、ピンシヤン体操・風船ボール、試食配布等 12団体 延べ215人参加	

(4) 評価と反省

第45回東公民館文化祭は、11月8日・9日に開催し、延べ2,450人・55団体が参加。舞台発表・作品展示・屋外催しに加え、地元の学生や群馬県ベトナム人協会の出演による多文化交流を促進し、地域の繋がりや相互理解を深める機会となった。異なる文化を理解し合い、多様性を尊重しながら共に生きる社会の理念を地域に根付かせる一助になったものとする。関係団体の協力もあり、両日を通じて、地域住民の交流促進と活動成果の発表の機会として大きな効果を得ることができた。参加団体の高齢化と会員減により準備・片付け・交通整理等の担い手確保が課題。



オープニングイベント（東中吹奏楽演奏）



オープニングイベント（箱田中学校ソーラン節）



オープニングイベント（ダンス披露）



オープニングイベント（育英大学・短大和太鼓披露）



舞台発表（ストレッチ体操クラブ）



舞台発表（修武館）



舞台発表（ラウンドダンスあずま）



舞台発表（太極龍武術倶楽部東）



室内催し（手話体験）



室内催し（健康増進コーナー）



作品展示（交流スペース）



作品展示（陶芸作品）



作品展示（レザー作品）



ふれあい広場（交安協ブース）



ふれあい広場（白バイ展示）



ふれあい広場（消防車展示）

7 地域づくり推進事業の協力援助

(1) ねらい

地域文化の特色を思い、醸成された「共助」の良さを進め、和やかで心豊かな地域性を持続していくことを目的とする。

(2) 概要

東地区では、平成20年度に地域づくり協議会が設置され、地域づくり推進事業を行っており、福祉部会・文化部会・安全安心対策部会・公園愛護部会の4部会が設置されている。

(3) 事業内容及び評価と反省

①福祉部会

高齢者生活支援を目的に、地域にある資源や困りごとを共有しながら、生活支援体制整備について東地区社協等とともに取り組んでいる。

生活支援体制整備事業の企画会議を8月4日、12月16日、2月25日の3回開催したほか、9月29日に担い手研修会を実施した。

担い手研修会では光が丘町事例発表、グループワーク、意見交換等を行い、情報共有等を行った。

また、子育てサロン部門では少子化・核家族化による育児ストレスの解消を図り、地域全体で子どもを育てる取り組みのひとつとして「あずま子育てひろば」を、原則、毎月第四月曜日に東公民館ホールで開催し、子育て支援を図った。

②文化部会

10月に1か月間開催された「ファミリーウォーキング」に伴い、コース上で「あずまかるたクイズ」を実施し、東地区の歴史や文化を多くの参加者に知っていただくことができた。

また、東地区内で絵画や書道、写真等の自己研鑽に努めている方々の発表の場として、2月8日（日）から13日（金）まで「第8回ふるさとあずま作品展」を開催した。

46名の方々（9歳から100歳）から107の作品が出展され、観覧者からは、「どの作品も個性にあふれ、すばらしいものばかりだった」、「素敵な作品が見られ、毎年楽しみにしている」などの声を聴くことができた。

③安全安心対策部会

(ア) 地元法人との防災活動協定

災害時における防災活動協力に関する協定を地元法人との間で平成2

8年1月及び12月に締結したが、大雪等の場合に小学校通学路の除雪が実施できるよう、経年による状況変化に対応して令和7年度に協定法人と改めて調整、協議、確認を行い、実効性ある体制を整えた。

- ・東小学校通学路-----上高井土建(株) (上新田町)
- ・大利根小学校通学路--歩道は学校教職員と大利根町が協力して行う
車道は(株)大信工業 (上新田町)
- ・新田小学校通学路-----(株)大信工業 (上新田町)

(イ) 東地区防災研修会

地震や風水害等の被害を最小限なものとし、災害に対する対応力を高めるため東地区社協との共同事業として、12月8日に防災研修会を開催した。

起震車による地震体験のほか、地震の際にとるべき行動や注意点などの具体的な説明を受けたほか、避難所でのごみの分別方法、適切なトイレ環境に配慮した避難所の仮設トイレ見学などを行った。

④公園愛護部会

公園愛護部会は、東公民館に隣接した東ふれあい公園を東地区全体で管理するため設置された。活動に向け地区各自治会や各種団体が東ふれあい公園愛護会を平成30年4月に設立し、6月から11月まで月の間、月に一度、当番制で公園外周についての除草活動を行っている。

なお、芝生広場の中面については、公民館職員等が6月から11月まで2週間に一度、除草を行っている。



担い手研修会の風景



防災研修での地震体験

8 情報発信事業

(1) 公民館だより「あずま」の発行

①住民参加による館報編集委員5名の編集委員会を月2回開催し、館報裏面を作成している。

②館報は毎月1日発行。地域の人口増加に伴い毎戸配布（15,100部×12カ月）で年々増えている。

③表面は、公民館主催事業、地区内行事、各種団体行事、市事業案内などを掲載し、裏面は、編集委員の取材記事などを掲載する。

今年度は、4月号、東サービスセンター、東公民館、自主グループ、スポーツ少年団の紹介を掲載。5月号は東地区の写真（春のおとずれ）、6月号は、のびゆくこどものつどい、7月号は、ソフトバレーボール大会を掲載。8月号は、まえばし市民ミュージカル実行委員会制作の前橋空襲体験談より東地区の方の記事を掲載。私の戦争体験より再掲載。9月号は、敬老の日にあわせ地区内の元気な高齢者から寄稿いただき掲載。10月号は、子ども会スマイルボウリング大会、11月号は東公民館文化祭のプログラム、東地区市民運動会、東地区担い手研修会開催記事、12月、1月号は、文化祭の記事、東地区老人クラブ連合会第28回芸能発表会開催の記事を掲載。2月号は、東地区の新成人からの抱負、東地区防災研修会開催、「あずま子育てひろば」の案内を掲載した。連載記事として、空きスペースを利用し「東地区の歴史と地名」を掲載。地区内の情報を住民が興味を持つよう発信している。

(2) ホームページを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ内に東公民館のページを展開。施設概要の他、公民館主催事業、地区行事、市民サービスセンター業務などを掲載。

(3) 公民館内モニターにて来館者への情報提供

自主グループの活動紹介を兼ねて、文化祭の様子を上映。館内利用者へ周知を図った。



自主グループ活動紹介を兼ねた文化祭の様子を上映

《公民館 DX 事業》

東スマホ教室

(1) ねらい

- ① I T 技術の進化による急速なデジタル化に対応するため、スマートフォンを学ぶ機会を設けることにより、デジタル・ディバイドを解消する。
- ②スマートフォンの活用により住民の利便性を高める。
- ③企業が行う社会貢献事業を積極的に活用する。

(2) 対象等

対象：東地区在住の住民

周知方法：館報に掲載

会場：東公民館第 2・3 会議室

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/8 (月) 14:00~16:00	スマートフォンの基礎 L I N E の使い方	実習	ソフトバンク(株) スマホアドバイザー	16

(4) 評価と反省

今回の講座はスマホの初心者向けのものだったが、募集後、数日で定員に達するなど、関心の高さが伺えた。講座は、会議室のスクリーンにテキスト等を映し出して説明を行う講師が 1 名、全体を見回り参加者の個別の質問に答える講師が 1 名という体制で丁寧に研修を行った。スマホの持ち方といった初歩的などころから始め、最後は L I N E のやり取りまで進め、一通りの使い方を十分ではないが自分のペースで学ぶことができたと思う。参加者のスマホの習熟度に差があり、進め方に難しい面もあったが、これを機に、少しでもスマホに日々触れてもらい、スマホがさらに身近なものになればと思う。



東スマホ教室

9 各種団体事業の協力援助

主催	月日	事業内容	対象及び参加人数	会場
実行委員会	5/11 (日)	第38回東地区のびゆくこどもものつどい並びに第25回東地区ふれあいの広場	参加者、協力者 1,600人	東公民館 エリアトラスト東ふれあい公園
子育連	4/19 (土)	育成指導者初級講習会	育成会役員 他 30人	東公民館
	5/25 (日)	スポーツ少年団体験教室	雨天のため中止	大利根小 新田小学校
	6/14 (土)	第31回スマイルボウリング大会	小学生 131人 大人 31人	東小学校 新田小学校
	7/12 (土)	インリーダー講習会 (避難所(ひなんじょ)について学びましょう)	小学生5~6年生 36人	東公民館
	10/1(水)~ 10/31(金)	ファミリーウォーキング	親子 151世帯 (449人)	東地区内
	11/28 (金)	上毛かるた講習会	本部・育成会役員 60人	東公民館
	11/25(火)~ 12/6(土)	書画展入賞作品展示	小学生 入選作品 絵画 19点 書道 44点	東公民館
	12/6 (土)	親子手作り教室 (青少年健全育成会主催)	親子 53人	東公民館
	12/14 (日)	第49回上毛かるた大会	小学生 低学年 15チーム 高学年 13チーム	東小学校
自治会連合会・体育協会	5/18 (日)	第56回男子ソフトボール大会	241人	東中学校 箱田中学校 新田小学校
	6/15 (日)	第4回ソフトバレーボール大会	195人	東中学校
	10/5 (日)	スポーツ教室	中止	箱田中学校
	10/26 (日)	第62回東地区市民運動会	中止	箱田中学校

	2/15 (日)	第 53 回卓球大会	202 人	東中学校
	3/7 (土)	年間総合表彰式	32 人	東公民館
老人クラブ連合会	5/22 (木)	第 11 回グラウンドゴルフ大会	東地区老人クラブ 連合会員 100 人	エリアトラスト東ふれあい公園
	7/14 (月)	第 4 回輪投げ大会	東地区老人クラブ 連合会員 76 人	東公民館
	12/1 (月)	第 28 回芸能発表会	東地区老人クラブ 連合会員 124 人 来賓 3 人	東公民館
青少年健全育成会	8/23 (土)	こどもを明るく育てる地区別会議 ①少年の主張発表(東中・箱田中生徒) ②講演会 講師：群馬医療福祉大 時田詠子氏	本部役員、地区内小中学校長、自治会長、子ども会育成会役員など 85 人	東公民館
東地区社会福祉協議会	7/10 (木) 10/20 (木) 1/19 (木)	東地区社協地域市民講座 ①ストレッチ&どこでも出来るトレーニング ②秋を元気に過ごすトレーニング ③姿勢スッキリ体操講座	東地区在住の方 ① 16 人 ② 24 人 ③ 39 人	東公民館
	5 月～3 月 計 16 回開催	東ポールウォーキングクラブ支援事業 ○群馬県ポールウォーキング協会との共催事業 ○インストラクター指導による講座を毎月開催 ○東地区社協で参加費の一部(1 人 200 円)を補助	前橋市在住の方 3 月 5 日現在(計 15 回開催) 90 人	東公民館 エリアトラスト東ふれあい公園

10 地元教育機関との地域連携事業の取り組み

東地区にある群馬医療福祉大学と前橋市は、教育研究や人材育成、地域防災など双方の有する資源を有効に活用し、様々な分野で連携協力していくため包括連携協定を締結しています。

また、群馬医療福祉大学と東地区地域づくり協議会でも連携協力に関する包括協定を令和6年7月11日に締結し、地域の健康増進、文化振興、防災等に関して連携、協力することで、地域の発展及び人材育成を進めています。

群馬医療福祉大学では地域貢献活動として、高齢者施設での見守りや傾聴、子どもへの学習支援など、学生のボランティア活動を積極的に進めています。

東公民館との連携では、小学生向けの「夏休みの宿題手助け教室」として、絵画の作成支援を実施した。群馬医療福祉大学の学生にもサポートしてもらうことで、学生と児童とのコミュニケーションが活発になり、講座を円滑に進めることが出来た。

また、東地区の小中学校5校との連携事業として、児童生徒の書道（令和8年1月30日～2月6日）及び特別支援教育の児童・生徒の作成した絵画等の作品（令和8年2月7日～13日）を館内住民交流スペースのパネルボード等に展示した。



東の会 児童・生徒作品



書初め 児童・生徒作品

11 公民館利用状況

令和7年度 団体別利用状

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
公共団体	件数	51	54	73	129	50	82	75	50	31	102	116	813
	人数	881	732	986	8635	620	929	924	671	368	7,097	8,357	30,200
青少年団体	件数	4	61	3	5	24	2	4	13	14	13	11	154
	人数	197	494	24	201	253	54	66	191	288	408	175	2,351
女性団体	件数	9	6	6	5	9	8	6	9	2	6	5	71
	人数	176	89	119	82	192	133	108	153	38	113	101	1,304
成人団体	件数	115	115	110	112	105	107	118	100	113	111	110	1,216
	人数	1,345	2,372	1,252	1,239	1,189	1,223	1,415	1,157	1,213	1,248	1,200	14,853
高齢者団体	件数	2	4	1	2	1	1	1	1	10	1	1	25
	人数	119	116	16	116	16	16	16	16	196	16	16	659
主催事業	件数	4	4	8	9	13	14	15	57	27	5	17	173
	人数	49	45	86	105	161	255	458	2,736	535	57	330	4,817
企業その他	件数	123	111	144	129	129	149	161	155	111	143	113	1,468
	人数	1,107	1145	1,182	1096	1,273	1,491	2,097	1,698	923	1,595	932	14,539
合計	件数	308	355	345	391	331	363	380	385	308	381	373	3,920
	人数	3,874	4,993	3,665	11,474	3,704	4,101	5,084	6,622	3,561	10,534	11,111	68,723

令和6年度との比較（2月末現在）

	件数	人数
令和6年度	3,811	57,865
増減率	102.9%	118.8%

MEMO

